

科目	数学 I	学年・類型	3年 普通科	単位数	2
教科書	新 高校の数学 I (数研出版)				
副教材等	なし				
学習目標	図形と計量、データの分析について、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図ります。事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようになるとともに、それらを活用する能力を身に付けます。				
観点別 評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	図形と計量、データの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学的に処理する技能を身に付けている。	図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、データの散らばりや変量間の関係に着目し、問題解決のために考察し判断する力を身に付けている。	数学のよさを認識し、数学を活用して粘り強く考え、数学的根拠に基づいて判断、考察しようとしている。		
評価方法	各学期末には観点別評価と評点で、学年末は観点別評価と評点及び5段階評価で評価します。観点別評価はA・B・Cの3段階で総合的に評価します。「知識・技能」は定期考査、小テストなど、「思考・判断・表現」は定期考査・小テスト・発表内容など、「主体的に学習に取り組む態度」は提出物や授業態度などを基に評価します。				
	単 元	主 な 学 習 活 動			
一 学 期	第3章 図形と計量 (1) 三角比	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直角三角形における三平方の定理を復習します。</li> <li>・三角比の定義とその値の求め方を学習します。</li> <li>・三角比の表の見方とその活用を学習します。</li> <li>・三角比を用いて直角三角形の辺の長さや角の大きさの求め方を理解し、測量の問題を学習します。</li> <li>・三角比の相互関係を学習します。</li> <li>・鈍角の三角比を学習します。</li> <li>・鈍角の三角比と鋭角の三角比の関係を学習します。</li> <li>・三角比の相互関係から、鈍角の三角比の求め方を学習します。</li> </ul>			
	(2) 三角比への応用  第5章 データの分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正弦定理を理解し、それを利用して辺の長さや角の大きさと外接円の半径の求め方を学習します。</li> <li>・余弦定理を理解し、それを利用して辺の長さや角の大きさの求め方を学習します。</li> <li>・正弦定理や余弦定理を活用して測量の問題に取り組みます。</li> <li>・三角形の面積の求め方を学習します。</li> <li>・図形の総合的な問題を学習します。</li> <li>・データの整理の仕方を学習します。</li> <li>・データの代表値を学習します。</li> <li>・四分位数と箱ひげ図を学習します。</li> </ul>			
三 学 期	復習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分散と標準偏差を学習します。</li> <li>・データの相関と相関係数の求め方を学習します。</li> <li>・仮説検定の考え方を学習します。</li> <li>・数学 I の復習をします。</li> </ul>			